

## 第22回総会を開催しました

4月14日(金) 中央公民館

深川市男女平等参画推進協議会の今年度の総会を4月14日(金)、中央公民館で開催しました。個人会員、加盟団体代議員のみなさん32名の出席のもと、ご来賓の田中昌幸市長をはじめ市企画財政課職員のみなさんにもご出席をいただきました。



総会では、加藤真佐子会長から「コロナ禍で当初は以前の活動に戻すことを目標に頑張ってきたが、4年間ともなると元のかたちにこだわるのではなく常に見直して前進することが大切だと感じている。本年度事業への協力をお願いする」と挨拶。その後、議長に加藤篤子さんを選出し議事を取りすめ、本年度の活動計画案、会計予算案について承認をいただきました。

総会終了後には、深川市が今年度中に導入を予定している「パートナーシップ制度」に関するミニ学習会を開催しました。道内では、札幌市、函館市、北見市、江別市、岩見沢市、帯広市、苫小牧市の7市が既に制度を導入しています。(R5.2.1現在)

学習会では、市企画財政課の山崎係長から、制度の概要やパートナーシップ宣誓をすることで利用できる行政サービスの例などが説明されました。一方または双方が性的マイノリティであるお二人が社会の中で自分らしく暮らしていけるよう社会全体で応援することが大切です。本協議会としてももしっかり取り組んでいきたいと思えます。

本市が導入する制度内容は、今後深川市男女共同参画推進本部会議で検討がされる予定となっています。(※制度導入事業の概要は最終ページをご覧ください)



加藤会長



田中市長

### <2023年度役員 一部交代の報告>

新任理事：大作 勇治 (深川地区連合会)

退任理事：浦瀬 潔 (深川地区連合会)

## 2023年度の事業予定

### 会報かけはし

年間3回、発行する予定です。

第61号（7月発行）：第22回総会開催報告、2023年度の予定

第62号（10月発行予定）：第21回愛食祭、深川市男女共同参画市民フォーラム

第63号（2月発行予定）：女性プラザ祭2023、役員学習会報告、総会日程連絡

※掲載記事にご意見・ご要望等があれば事務局までご連絡ください。

### 女性プラザ祭 2023

毎年11月はじめに、道女性協会主催の「女性プラザ祭」が札幌市かでの2.7を会場に開催されています。北海道立女性プラザは北海道における女性の自立と社会参加を促進するとともに、男女平等参画を推進するためのキーステーション（重要な拠点）として平成3年11月に設置・開館されました。このプラザ祭は、毎年5日間にわたりさまざまなイベントを開催しています。当協議会は、その中のセッショントークや講演会を積極的に拝聴参加しようと考えています。詳細の案内がありしだいお知らせします。

### 男女共同参画市民フォーラム

男女共同参画社会の実現に向けて理解を深めていただくため、毎年開催している「市民フォーラム」を本年度は8月26日（土）に深川市経済センターで開催予定です。今年度のフォーラムでは「性の多様性を人権の視点から考え、差別の問題からパートナーシップ制度と同性婚について」の講演会を予定しています。詳細については、後日ご案内しますので多くの皆様のご参加をお願いします。

### 第21回愛食祭

地元で生産された農産物を地元で食する「地産地消」の愛食祭。コロナ禍により昨年は、会場での飲食は行わず、新米や野菜の詰め合わせをお土産として持ち帰っていただくスタイルで開催しました。

今年度は、10月中旬に開催を予定していますが、新型コロナウイルスの状況等を見極めて会場での飲食の有無など内容について検討する予定です。詳細が決まりましたら改めてご案内します。



演題：「〇〇らしさ」の中に隠れた偏見について考えて  
みませんか？～マンガから考えるジェンダー～  
講師：吉村 和真（京都精華大学マンガ学部教授）



専門が思想史、マンガ研究ということで、「今回のフォーラムとの接点がどこにあるのか」と不思議な気持ちで講演会に入った。やはり同じ様な疑問を抱く人がいるようで、「何故、全国にこんな話で呼ばれるのか・・・大きくは人権問題であるから」とご自身から言われた。

日本のマンガは性別、年代どの階層にも受け入れられるように、ジャンルが細分化されており、これが日本独特の特徴であるらしい。

初期には男性マンガ家による男性から見た女性をかいてきた。

戦後、家族の喪失、悲劇もの「母もの」、西洋へのあこがれ、経済格差の象徴としての「バレエもの」などがかかれた。

★少女マンガ～「大きな瞳」「可憐」「きゃしゃ」「お姫様」「細い手足」「瞳の中の星」・・・

★女流マンガ～バブル期と重なる中で、人間と社会を鋭く捉え、ジェンダーを問わず支持を得た。（ex 紫門ふみ 内田春菊）

★レディースコミック～ゴシップ誌（浮気、不倫、嫁姑問題、隣人トラブル、人間の業）

★BLマンガ（ボーイズラブマンガ）～ 一大人気ジャンルとして定着。「行為」より「関係性」「状況」に注目。工夫（電子書籍で無料など）

★百合マンガ～制服もの多い。生徒たちが主な登場人物。恋愛、友情、あこがれ、なつかしさ

★女装男子マンガ～およそ2000年代に入ってから。可愛いのは絶対的正義！男子だって可愛いくてもいいじゃないか。男装の美少女は少女マンガの重要モチーフ

★エッセイマンガ～2000年代からネットから広がっている。作者自身の体験談、女性作家が多い。ジェンダーに関する内容（ジェンダー＜男でも女でもない＞・家庭内不和・病気・介護）

★近年の注目ジャンル～女性作者 主人公の活躍が目立つ⇒シニアマンガ。家族から開放された自身のことや家の内外のこと

このようにマンガの歴史も変化してきているが、現代でも少年マンガ、少女マンガには差異がある。

「男らしさ女らしさ」は育っていく中で後天的に身につけているということに気づき、疑問ももたずにステレオタイプに思い込んだり、偏見の目で見てしまいがちなことを常に意識していかなければ・・・と、考える機会となった。

（加藤真佐子 記）

# パートナーシップ制度導入事業

(R5年度 深川市予算資料より)

## 1. パートナーシップ制度とは

- 一方または双方が性的マイノリティであるお二人が、互いを人生のパートナーとして、日常生活において互いに支え協力しあう関係であることを市に宣誓し、市がパートナーシップ宣誓書受領証等を交付するものです。
- 法律上の婚姻とは異なるため、相続や税の控除などの法律上の効果はありませんが、お二人の意思を尊重するとともに、社会の中で自分らしく暮らしていただくことを市として応援するものです。

## 2. 令和5年度事業内容

先進事例の研究、制度の取り扱い要綱の制定、受領証等の作成、多様な性及び制度の周知、受領証の提示で利用できる行政サービスの検討、自治体間連携 など

## 3. 検討体制

深川市男女共同参画推進本部会議（詳細は幹事会にて協議検討）

## 4. 受領証の提示で利用できる行政サービスの一例

No.	項目	内容
1	公営住宅	パートナーとの入居申込、同居申請をすることができる。
2	市立病院	面会や病状説明の同席、手術同意などができる。
3	火葬場	パートナー等の死亡時の火葬場利用手続きについて、親族と同等の取り扱いとする。
4	市営墓地	墓所の使用申請、継承申請をすることができる。
5	その他	保育所等利用申込・利用申請、災害見舞金、り災証明書の交付など

### 【参考1】全国の自治体導入状況（R4.12.31現在：東京都渋谷区調べ）

- ・都道府県 47団体中10団体が導入済み
- ・市町村 1,741団体中245団体が導入済み
- ・全人口カバー率 65.2%

### 【参考2】道内自治体導入状況（R5.2.1現在）

- ・7市（札幌・函館・北見・江別・岩見沢・帯広・苫小牧）
- ・それぞれで自治体間連携を進めている。
- ・道人口カバー率 65.0%

